

千葉大、ワーク・ライフ・バランス支援活動表彰式

千葉大学では、仕事と家庭生活の両立支援に関する組織的活動を推進するために、ワーク・ライフ・バランス支援活動認証・表彰制度を実施している。同制度は3年に一度、各部署やセンターに設置されている部局両立支援室を中心に申請を受け付け、特に優れた活動を行っている部局に対して表彰を行うもの。

3回目となる平成29年度は、5部局から申請があり、審査の結果、医学部附属病院と看護学研究科を表彰部局に決定した。医学部附属病院は、短時間制度や病児保育・学童保育の充実など、育児支援のための環境整備を積極的に進めている点、看護学研究科は女性研究者の在籍比率が高いことから、女性が能力を発揮できる環境を充実させつつ、男性研究者比率も上昇させている点がダイバーシティ推進の観点から高く評価された。去る12月19日に行われた表彰式では、選ばれた2部局に表彰状と、平成29年度分の両立支援活動助成金が授与された。



左から看護学研究科の諏訪氏、徳久学長、医学部附属病院の生坂氏、山田理事

平成29年度分の両立